

別表 1 教科及び教科の指導法に関する科目

(1) 法学部法律学科

◆高等学校教諭一種（公民）

科目区分	各科目に含めることが必要な事項	本学開設授業科目	授業を行う年次	単位数		備考
				必修	選択	
教科及び教科の指導法に関する科目	「法律学(国際法を含む。)政治学(国際政治を含む。)」	憲法 1	1	2		
		憲法 2	1		2	
		民法総則 1	1		2	
		民法総則 2	2		2	
		○ 国際法	3	2		
		行政法総論	2		2	
		行政救済法	3		2	
		刑法総論	2		2	
		労働法 1	3		2	
		労働法 2	3		2	
地方自治法	3		2			
政治学 1	2		2			
政治学 2	2		2			
○ 国際政治学 1	3	2				
○ 国際政治学 2	3	2				
「社会学、経済学(国際経済を含む。)」	○ ミクロ経済学	1	2			
	○ 国際経済学入門	2	2			
	国際社会学	2		2		
	財政学入門	2		2		
	租税論	3		2		
	金融論入門	2		2		
	国際金融論	2		2		
「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	哲学思想	2		2] 選択必修	
	倫理思想	2		2		
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目						
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	○ 公民科教育法 I	3	2			
	○ 公民科教育法 II	3	2			
最低修得単位数				24		

① ○印は教職課程における必修科目

② 教科及び教科の指導法に関する科目の最低修得単位数を超えて修得した単位は、大学が独自に設定する科目の授業科目について修得した単位として加算することができる。

(2) 現代ビジネス学部地域経済学科

◆高等学校教諭一種（公民）

科目区分	各科目に含めることが必要な事項	本学開設授業科目	授業を行う年次	単位数		備考
				必修	選択	
教科及び教科の指導法に関する科目	「法学(国際法を含む。)政治学(国際政治を含む。)」	ビジネスと法律	2		2	選択必修
		憲法1	1		2	
		憲法2	2		2	
		民法総則	1		2	
		○ 法学概論	1	2		
		○ 国際法	3	2		
		国際政治学1	3		2	
		国際政治学2	3		2	
	「社会学、経済学(国際経済を含む。)」	○ ミクロ経済学	1	2		
		マネジメント入門	1	2		
		○ マクロ経済学	2		2	
		地域経済論入門	2	2		
		地域経済論	3		2	
		○ 国際経済学入門	2	2		
		国際貿易論	2		2	
○ 国際社会学		2	2			
経済政策論		2		2		
金融論入門		2		2		
財政学入門		2		2		
租税論		3		2		
労働経済学	2		2			
応用経済学	3		2			
企業論入門	2		2			
企業論	3		2			
社会保障論	2		2			
国際金融論	2		2			
経済史	2		2			
環境経済論	2		2			
国際物流論	3		2			
「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	哲学思想	2		2	選択必修	
	倫理思想	2		2		
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目						
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		○ 公民科教育法Ⅰ	3	2		
		○ 公民科教育法Ⅱ	3	2		
最低修得単位数				24		

① ○印は教職課程における必修科目

② 教科及び教科の指導法に関する科目の最低修得単位数を超えて修得した単位は、大学が独自に設定する科目の授業科目について修得した単位として加算することができる。

(3) 現代ビジネス学部国際社会学科

◆中学校教諭一種（英語）

科目区分	各科目に含めることが必要な事項	本学開設授業科目	授業を行う年次	単位数		備考
				必修	選択	
教科及び教科の指導法に関する科目	英語学	○ 英語学概論	2	2		
		○ 英語音声学1 英語音声学2	2 2	2	2	
	英語文学	○ アメリカ文学	2	2		
		○ イギリス文学	2	2		
	英語コミュニケーション	○ Communicative English 1	2	2		
		Communicative English 2 Reading	2 2		2 2	
Writing Advanced Reading Advanced Writing		2 3 3		2 2		
○ Speech & Discussion	3	2				
異文化理解	○ 異文化コミュニケーション論	3	2			
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目					
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	○ 英語科教育法Ⅰ ○ 英語科教育法Ⅱ ○ 英語科教育法Ⅲ ○ 英語科教育法Ⅳ	3 3 3 3	2 2 2 2		
最低修得単位数				28		

① ○印は教職課程における必修科目

② 教科及び教科の指導法に関する科目の最低修得単位数を超えて修得した単位は、大学が独自に設定する科目の授業科目について修得した単位として加算することができる。

◆高等学校教諭一種（英語）

科目区分	各科目に含めることが必要な事項	本学開設授業科目	授業を行う年次	単位数		備考	
				必修	選択		
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	英語学	○ 英語学概論 ○ 英語音声学1 英語音声学2 ○ 英文法論	2 2 2 2	2 2 2		
		英語文学	○ アメリカ文学 ○ イギリス文学	2 2	2 2		
		英語コミュニケーション	○ Communicative English 1 Communicative English 2 Reading Writing Advanced Reading Advanced Writing	2 2 2 2 3 3	2 2 2 2	2 2	
			○ Speech & Discussion	3	2		
	異文化理解	○ 異文化コミュニケーション論	3	2			
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目						
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	○ 英語科教育法Ⅲ ○ 英語科教育法Ⅳ	3 3	2 2				
	最低修得単位数			24			

① ○印は教職課程における必修科目

② 教科及び教科の指導法に関する科目の最低修得単位数を超えて修得した単位は、大学が独自に設定する科目の授業科目について修得した単位として加算することができる。